

石井っ子だより

平成28年3月18日発行

3月号

発行責任者 紺野 宗作

1年間よく頑張りました。そして成長しました！

いよいよ3学期も22日の修了式、23日の卒業式を迎えるばかりとなりました。最高学年の6年生は、鼓笛、陸上大会や水泳大会、児童会活動、縦割り班活動、通学班など学校生活のあらゆる場面でリーダーとなり、「学校の顔」として期待に応える活躍をしてくれました。また、今年入学した1年生も学校生活に慣れ、自信あふれる言動が数多く見られるようになりました。先日実施された「幼稚園児との交流会」では、みごとなお兄さん、お姉さんぶりで頼もしく感じました。2年生から5年生も、学年の発達にふさわしい成長ぶりです。特に各学級で毎朝提出される自学ノートは各学年とも工夫が見られるようになり、子ども達の意欲の向上が感じられました。また、今年から始まった「きらりカード」が廊下の掲示板がいっぱいに貼られたことは、石井小の子ども達の心が成長している証だと思っています。

その場その場では、喜びや悔しさなど心動かす出来事の連続ですが、いつしか日常性の中で忘れていくことになります。卒業や進級を前に「やったこと」「がんばってできるようになったこと」を振り返り、努力や成長を確認したいものです。

2月の学力検査の結果から……お子さんと話し合いを持ちましょう！

2月に実施した標準学力検査では、本校の子ども達は、どの学年でも全国平均並か、全国平均を上回る成績を残しました。今後は、個々の検査結果を分析し、1人1人にきめ細かに対応していきたいと思います。

よい成績を上げている子は、2つの特徴がありました。1つ目は、家庭学習の習慣が身に付いている子です。学校で学習したことをこつこととその日に復習している子は学力が確実に向上しています。逆に、家庭学習をおろそかにしゲームやテレビの視聴時間が長い子は、成績は低下しています。学校で学んだことを定着させるためには家庭での学習時間の確保はとても大事なことが検査結果からも伺えました。2つ目の特徴としては、読書量が豊富な子は、成績が向上していることです。学習の基礎は、すべて国語力です。国語力がなく、算数の文章題の意味が捉えられず間違えるケースも多いです。文章を読み取る力をつけるために3学期から週末読書として課題を与えているのはそのためです。また、読書はなんといっても心豊かにするもの。子ども達にはぜひ読書に親しんでほしいと思います。

本日、2月に実施した学力検査の結果の個票を持ち帰りました。1年間の努力を認めつつ、何が課題か家族団らんの中で話し合って欲しいと思います。

子ども達の安全祈願の輪飾り贈呈



石井地区安全運転者会の本田市信さんから、子どもが交通事故等の遭わないようにと、「安全祈願の輪飾り」を贈呈いただきました。

古代米の稲穂1本1本を子どもに見立て、全校児童数の稲穂で作ったそうです。本当にありがとうございました。

今年度最後のお話の会・・・1年間ありがとうございました。



月1回のお話の会。特に低学年の子ども達は毎回楽しみにしていました。安達さんや金沢さんの読み聞かせにいつも釘付けです。昼休みの楽しいひととき本当にありがとうございました。

今回は、6年生も参加。6年間お世話になった御礼を述べ、今年度のお話の会を閉じました。